

広報 えたじま

Etajima

9

2019年9月
VOL.179

伝統を
受け継ぐ――



補助の対象

- ・まちづくり協議会
 - ・自治会
 - ・市内のNPO 法人
 - ・半数以上が江田島市民で5人以上の団体
 - ・市内事業者など
- (公益的で地域の元気を創出する取り組み)

補助対象経費

消耗品・備品購入費などの事業に必要な経費(飲食費は対象外)

補助限度額

- 1団体 300,000 円
- ・1回目(初年度)：10/10
- ・2回目(翌年度以降)：4/5(補助対象事業費の上限 375,000 円)
- ・3回目(翌々年度以降)：3/5(補助対象事業費の上限 500,000 円)

※1回目に採択されても、必ず2回目も採択されるとは限りません。2回目以降の団体も必ず申請する必要があります。

採択団体の決定方法

審査会に諮り決定します。今年度は、6月24日(月)に、能美市民センターで審査会を開き、決定しました。

今年度の採択団体

- 1 ぐるぐる海友舎プロジェクト
- 2 畑自治会
- 3 えたじま国際友好ボランティア
- 4 こみみ江田島
- 5 コドモフード実行委員会
- 6 沖美オリーブ友の会
- 7 エタジマ大学
- 8 江田島遺跡文化財研究会

補助金の申請は、毎年5月中に受け付けています。詳しいことは、地域支援課 ☎(43) 1637 まで。



わたしたちのまちを、キラリと輝かせる。 江田島市協働のまちづくり 地域提案型活動支援事業 採択団体の取り組みを紹介

問地域支援課 ☎(43) 1637

江田島市協働のまちづくり地域提案型活動支援事業。この制度は、地域のために自主的に活動している団体からの、「江田島市をキラリと輝かせる取り組み」を募集し、審査会において採択された団体に対し、その事業費の一部を補助するものです。福祉、環境、防犯、防災、文化などの、特定のテーマ限定はありません。今年度も、幅広い分野から熱い思いのこもった申請がありました。

そのうち、今回は8団体を採択。今号では、採択した団体の取り組みをご紹介します。

この制度はなぜできたの？

地域の特性を生かしたまちづくりや、地域に愛着を持つ市民の皆さんによるまちづくりが広がれば、江田島市もきっと、魅力溢れるまちを築いていける。「協働のまちづくり」とは、行政だけでなく、行政と市民の皆さんが一緒になって積極的にまちづくりに参画し、行動していくことです。

自治会・まちづくり協議会・

女性会などの地域で活躍する団体や、NPO・ボランティアなどの市民活動団体、企業などの担い手がそれぞれの特性を発揮することで、江田島市をよりステキなまちにすることができま

す。このようなことから、江田島市では、市民協働の多様な担い手が、地域のニーズや課題を把握し、自分たちの特性を生かした主体的な活動や、地域に密着した視点で、江田島市をキラリと輝かせるさまざまな取り組みを支援しています。

「地域とともに歩み続ける」



ぐるぐる海友舎プロジェクト
代表 南川 智子さん

―これまでの活動

海友舎（旧江田島海軍下士卒集会所）を後世に遺すため、清掃活動やイベントを行っています。

―今回の申請内容

海友舎の修理工事に関する勉強会と市民参加型のワークショップを企画しています。

海友舎は古い建物なので、さまざまな箇所メンテナンスが必要です。その中でも、外壁保護（ペンキ）は前回の塗装から10年以上が経過して劣化が進み、早急な対応が必要です。この機会に、市民の皆さんと一緒に楽しく作業しつつ、海友舎のことを考える機会にしたいと思います。

歴史的建造物を塗装する機会は滅多にありません。この貴重な体験を多くの方に経験していただきたいとお思います。

思います。

―活動への思い

このプロジェクトはこれまで多くの方に支えられてきました。それも海友舎が地域で愛されていたから起こせた奇跡だと思っています。建物を後世に遺せたとしても、地域から忘れられていたら意味がありません。これからも地域とともに歩み続け、我々も楽しみながら活動を続けていきたいと思います。

―皆さんに一言

10月に修理工事に関する勉強会を開催し、11月から複数回、ペンキ塗りワークショップを開催する予定です。思いっきり服を汚して楽しめるイベントにしようと思いますので、お気軽にご参加ください。

―これまでの活動

畑自治会では、敬老会や防災訓練などを実施し、畑地域の地域活性化に取り組んでいます。また、沖まちづくり協議会などの他団体とも協力して、畑地域のみならず市全体が元気になるような活動を行っています。

―今回の申請内容

「おき交流の家（旧沖保育園）」を地域の憩いの場として整備したいと思っています。

これまでも花見会などで活用はしてましたが、この施設はいまだに空調設備もなく、網戸もありません。今後、一步一步、確実に整備しなければならぬことが多くあります。今年は最低限の設備を整えて、季節を問わず多くの方に利用していただけるようにしていきます。

―活動への思い

近年、沖地域では多様な団体が地



畑自治会
代表 空久保 求さん

域活性化のために活動し、大きなムーブメントが起きています。

小さな畑自治会としては「おき交流の家」を地域活性化の拠点として利用していただくことで貢献したいと思っています。また、この施設は景観も良いので、市内外問わず多くの方に来ていただき、江田島市、その中でも畑地域の良さを見ていただきたいと思っています。

―皆さんに一言

11月3日(日)に、沖まちづくり協議会主催で「第9回えたじまオリブミュージアム祭典」を開催予定です。毎年約1500人もの来場者がある盛大なイベントです。沖地域の皆さまの完全手作りで、音楽、神楽、餅まきなど、見所満載です。ぜひご来場いただき、熱気を感じてください。畑自治会も全面的に協力・支援していきます。



えたじま国際友好ボランティア
代表 胡子 和子さん(前列左)

―これまでの活動

外国人市民との交流を通し、多様な文化の違いをお互いが理解すること、共生社会を実現できるような活動しています。

―今回の申請内容

外国人市民を対象に「やさしい日本語」（外国人に分かりやすい日本語）で表記された江田島市のオリエンテーション冊子を作成する予定です。

江田島市の外国人市民は年々増加しており、市でも各種支援は行っていますが、市全体を紹介するオリエンテーションのような機会はありません。一般的な情報の不足は、生活する上で不安や不満の種となります。この冊子を活用していただくことで、外国人市民と地域のインフォメーションギャップを解消し、安心して

江田島市で生活していただきたいと思ひます。

―活動への思い

翻訳は言語の限定があるため特定の国の方しか読むことができませんが、「やさしい日本語」は漢字も少なく、難解な文章もありませんので、国を問わず多くの外国人市民が理解できます。日本語を学ぶ教材にも利用していただきたいと思ひます。

―皆さんに一言

「やさしい日本語」は、日本人でも「こんな優しい表現方法があったのか」と、日本語の新たな魅力に気付くことができる文章です。ぜひ、外国人市民だけでなく、日本人市民の皆さんにも手に取っていただきたいと思ひます。

―これまでの活動

市民による手作りサイト「こみみ江田島」を運営しています。市民自身書き手となり、ウェブサイトで情報発信を続けています。

―今回の申請内容

イベントカレンダーなどのポスターやパンフレットを作成し、江田島市内の飲食店や公共施設、船の中等で掲示・配布したいと思ひます。江田島市には多くのポスターやパンフレットがありますが、訪れた観光客が「その瞬間」に使える情報は割と少ないと感じています。その地点周辺のお勧めスポットの情報など、その場で使える情報をお届けし、江田島市を最大限楽しめるよう

お手伝いをしたいと思ひます。

―活動への思い

「こみみ江田島」では市民自身がライターとなり情報発信をするため、「〇〇で処分セールをやっている」などの行政では発信できないような小さな情報も掲載しています。市民の皆さんが感じたままに「ゆるく」情報発信していける場所にしたいと思ひます。

―皆さんに一言

現在、サイトに情報を投稿してくれる市民ライターさんを募集しています。詳しくはWEBサイト「こみみ江田島」(<https://533etajima.com/>)をご覧ください。

「島の情報をゆるく発信」



こみみ江田島
共同代表 美谷由希奈さん⑤
峰尾 亮平さん⑤



―これまでの活動

親子で楽しめるイベントを実施しています。昨年はメンバーそれぞれの得意分野を活かしてワークショップやマルシェを開催しました。

―今回の申請内容

コドモスタッフを中心に「ミニミュンヘン江田島Ver」を実施したいと思っています。

ミニミュンヘンは子どもだけで運営する小さなまちです。これまでのイベントでも子どもたちが手伝って

くれていました。最初は大人の指示が必要でしたが、だんだん自分たちで自主的に動いてくれるようになりました。この子どもたちの自主性や協調性を大切に、伸ばしてあげたいと思ったのがきっかけです。

―活動への思い

子ども時代は社会に出たときにベースとなる大切な時期です。ですが、つい「危ない」とか「事故に巻き込まれたら」と心配してしまつて、子どもの行動を抑制してしまいがちです。

そこで、あえて子どもたちが自由に活動できる場を作りました。この時代にしか経験できないこともありますので、子どもたちが将来誇れる子ども時代を過ごせるようお手伝いできれば幸いです。

―皆さんに一言

現在7歳〜15歳の子ども約10人で活動しています。コドモフウド実行委員会では、一緒に活動してくれるお子さんを募集しています。

興味のある方はフェイスブック「コドモフウド」で検索をご覧ください。メッセージを送ってください。

―これまでの活動

今年の5月に結成したのでまだ実績はありませんが、今は、オリーブの六次産業化を目指してメンバーと準備を進めています。

―今回の申請内容

オリーブ油の小型搾油機を購入し、収穫体験を中心とした観光事業を行いたいと思っています。具体的には、収穫体験とセットで搾油体験や食事をを行う予定です。また、オリーブの収穫時期には収穫祭などのイベントも開催したいと思っています。

―活動への思い

市ではオリーブ振興に取り組んでいます。ですが、収穫したオリーブは売却するしか用途がないのが現状です。しかし、我々はオリーブを売却するだけではなく、観光にも活用することで、江田島産のオリーブに付加価値



値を付けることができると思っています。

私はイチジクの収穫体験も行っているのですが、毎年、市内外からリピーターが来るほど人気です。収穫体験は江田島産オリーブのファンを増やすことができる取り組みだと思っています。

この仕組みが確立できれば、オリーブ農家さんの収入も確保できますし、江田島市のオリーブ振興にも寄与することができると考えています。

―皆さんに一言

日程は未定ですが、オリーブの収穫時期には収穫祭を開催する予定です。興味のある方はぜひご参加ください。

「学びでつながる、つなげる」



―これまでの活動

江田島市民による市民のための市民大学の運営を目指しています。若男女問わず、市民が生徒・先生になって授業を行ったり、各種プロジェクトを実施したりしています。

―今回の申請内容

チヌ（クロダイ）釣りプロジェクト、トマトプロジェクト、インスタ（インスタグラム）フォトコンテストなど、私自身が面白いと思ったことをすぐ実行してしまう性格なので、挑戦したいことが多岐に渡ります。

特にチヌ釣りプロジェクトは、大柿高校や県内の各大学と連携予定の

プロジェクトなので、絶対に成功に導きたいと思っています。

チヌは、カキやアサリの稚貝を食べる害魚ではあるものの、江田島の特産品の一つ。施策が成功すれば問題解消の手づるとなるとともに、新たな観光資源化にもつながります。

また、大柿高校存続への一助となることでしょう。

―活動への思い

大学は人と人がつながる場でもあります。エタジマ大学も、江田島市内の方々がつながる場になってほしいと思つていて、「学びでつながる、つなげる」場を目指しています。前例がないような少し変わったこととしていきますが、市民の皆さんと一緒にいろいろな課題に挑戦していきたいと思っています。

―皆さんに一言

エタジマ大学は「教授」と「生徒」を募集しています。江田島市外の地域にお住いの方も大歓迎です。WEBサイト「エタジマ大学」(<https://etajima.fun/>)でも詳細を公開していますので、興味のある方はぜひご覧ください。

―これまでの活動

市内にある戦争遺跡や歴史的文化財などの遺跡文化財を観光資源として活用できないか挑戦しています。これまで遺跡文化財のまとめサイトを製作したほか、観光ツアーを試験的に実施しました。

―今回の申請内容

昨年、まとめサイトを作成しましたが、資金不足で紙媒体まで作成できませんでした。WEBだけでは初めから興味を持っている方にしか情報が届きません。一人でも多くの方に知ってもらうために、紙媒体を作成してPRしていこうと思っています。

―活動への思い

残念ながら、今の江田島市で観光

需要のある歴史的建造物は海上自衛隊第1術科学校しかありません。

しかし、市内には歴史的な背景のある史跡は多くあります。それらを面白く表現して新たな観光資源にできるよう挑戦していきたいです。

遺跡文化財を通して、江田島市の魅力を市内外に伝えていくとともに、市の観光事業にも貢献したいと思っています。

―皆さんに一言

遺跡文化財のまとめWEBサイト「江田島文化財・史跡・戦争遺跡巡り」(<https://etajima-meguri.net/>)はいつでも閲覧できます。

また、今年も観光ツアーを実施する予定です。興味のある方はサイトをご覧ください。



B&G江田島海洋クラブ

そして、オリンピックを目指して



頂点に向かってパドルを漕ぎ続ける

2016年3月に設立された「B&G江田島海洋クラブ」(現在、小学生4人、中学生1人、高校生3人、社会人2人が所属)は、ビーチ長浜(大柿町大君)を拠点として活動し、マリンスポーツの中でも、特にカヌーの指導に力を入れています。

真冬でも行う練習

指導は基本的に、小学校4年生以上を対象としていて、小・中学生の練習量としては比較的多い、週5日間(午後5時〜7時30分)の練習が行われています。

全国大会へ7人出場

市のスポーツ推進委員も務める沖孝博コーチの熱心な指導や選手の努力も実り、さまざまな大会で活躍し、全国大会にも出場しています。

いきいき茨城ゆめ国体 2019 に出場します
(10月4日〜7日・茨城県神栖市)

◆社会人2人は国体出場

- 【成年男子】カナディアンシングル
有村 啓吾さん
- 【成年女子】カヤックシングル
奥新 由惟さん



大古小5年
杉原 汐莉さん



5月に広島で開催された大会は、実力を出し切って3位入賞を勝ち取りました。
「200mのペース配分を考え、良い記録が出せるよう練習に励みたい」と自己ベストタイムを2秒縮めることを目標にしています。



大柿高校1年 吉村 真翔君
3年 岡本 葉音君
2年 下家 隼君



妹に負けたくない

大柿中1年 山本 椿さん



二人はいつでもライバル

大古小6年 山本 栞さん

姉を目標に

2 JOCジュニアオリンピックカップ
令和元年度全国中学生カヌー大会出場
(7月25日〜28日・山形県西川町)

◆カヤックシングル1年生女子の部 準優勝

女子の部全体では予選を通過できませんでしたが、学年別特別レースに選出され、2位に輝きました。後半からの追い上げが反省点と口にした山本椿さんは、「次に向けて上級生と戦えるレベルになり、同じ学年の子には負けたくない」と1位を目標に掲げています。

4 令和元年度全国青少年カヌー大会出場
(7月19日〜21日・山梨県富士河口湖町)

◆カヌーを始めたのは今年の4月

競技を始めたばかりの2人はペアを組み、シングルとペアの2種目出場しました。
ペアは予選を通過することができませんでしたが、シングルでは、「スタートダッシュが練習の時より速くできた」と、大きな大会でも臆することなく実力を出し切り、2人は共に予選を通過しました。「体力をもっと付けて次は決勝に進出する」と力強く話してくれました。

1 令和元年度全国青少年カヌー大会出場
(7月19日〜21日・山梨県富士河口湖町)

◆女子カヤックシングルの部 準優勝

「練習は辛いこともあるが、自分の成長を感じた時に楽しさを感じる」と話す山本栞さんは、全国大会で2位になったことより、自分の思うレースができたことが良かったと、喜びの気持ちを話してくれました。来年は一学年上の姉・椿さんのタイムを抜けるよう、漕ぎ方を工夫したいそうです。

3 2019年度全国高等学校総合体育大会
カヌー競技大会出場
(8月3日〜6日・鹿児島県伊佐市)

◆2年連続でインターハイ出場 岡本君

高校2年の12月に、入部当時からやってみたかったカナディアンへ種目転向(以前はカヤック)しました。最初は何度も海に落ちるなど、調整方法の違いに苦戦しましたが、練習を積み重ね、2年連続でインターハイへ出場することができました。大会では、目標としていた準決勝進出を果たせませんでしたが、「本気を出せた」と岡本君は胸を張っていました。

カヌーの豆知識

種目	カナディアン	カヤック
漕ぎ方	漕者は膝を立てて乗り、片方だけを漕いで進む	漕者は長座の姿勢で座り、左右両側を漕いで進む
ブレード(水かき)	片端のみ	両端にある

将来はオリンピック選手に



大古小4年 高先 悠斗君、久保田 健太君

えたじまん食育レシピ～かむかむ編～

江田島産の食材を使ったレシピを募集！

応募締切
9/30(月)
消印有効

よく噛むことは、むし歯や歯周病予防、肥満防止、脳の活性化などたくさん良いことがあります。健康な歯で、よく噛み、味わって食べることは大切です。今年度は、噛む大切さを啓発するため、おいしくて噛む回数が増えるレシピを募集します。

参加賞があります。
応募してね！



応募レシピの条件

単品料理とし、①～③は必須条件とする。

①決められた「江田島産」の食材*を1種類以上使う。

②よく噛んで食べる工夫をしている。

(例)

- ・根菜類やきのご類、海草類、豆類をプラス
- ・食材の切り方を大きくする など

③野菜を70g以上使う。

※決められた「江田島産」の食材
牡蠣 黒鯛(チヌ) タコ 小鯛 イリコ
ちりめん タチウオ 豆腐 こんにゃく
キュウリ キャベツ ワケギ シイタケ
サツマイモ サトイモ 万次郎カボチャ
トマト ネーブル ミカン(ジャムも可)
デコポン レモン イチジク イチゴ
オリーブ(オイルも可)

応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、下記の応募先まで持参、郵送してください。メール、FAXでの応募も受け付けます。
※保育園(こども園)や小中学校でも、応募を受け付けます。

表彰

応募レシピから「えたじまん食育レシピ～かむかむ編～」5品を決定します。

最優秀賞1人・優秀賞1人・佳作2人・オリーブ賞1人

- 選ばれたレシピは、2万4千食プロジェクト*で活用させていただきます。
- 表彰式は、最優秀賞、オリーブ賞のみフェスティバル江田島2019で行います。
- 審査は、一次は書類選考、二次は食育専門委員が調理・試食し審査します。

※2万4千食プロジェクト…「えたじまん食育レシピ～かむかむ編～」をもとに作った料理を、家庭や地域、学校、事業所、病院、飲食店などで喫食して、市民みんなで、江田島市人口と同じ約2万4千食達成を目指します。このプロジェクトを通して、市全体で食育や健康づくり、地産地消の推進を図ります。

オリーブ賞があります！
オリーブ(オイル可)を使い、よく噛んで食べるよう工夫されているレシピが選ばれます。



江田島市食育キャラクター
もりもりぼうや

応募先・問合せ先

〒737-2297 江田島市大柿町大原505番地 江田島市福祉保健部保健医療課(健康推進係)

☎(43)1639・FAX(57)4432・✉iryou@city.etajima.hiroshima.jp

主催：江田島市健康づくり推進協議会食育専門委員会

江田島消防署能美出張所 新庁舎が完成

問消防本部総務課 ☎(40)0119(代)



新庁舎外観

■新庁舎概要

江田島消防署能美出張所
鉄骨造2階建て、延べ面積741㎡

■住所

〒737-2302能美町鹿川1263番地1

■連絡先

☎(45)4739

FAX(45)5463



①

①事務室：フリーアドレステーブルを導入し、無駄のない机の配置としました。カウンター上部にモニターを設置し、指令内容・地図などが表示されます。②道路標示：信号待ちの際には、緊急出動車両に支障がないようご協力をお願いします。③出動表示灯：緊急出動時には、赤色灯と「出動」の文字が点滅します。



③

②



■位置図

江田島消防署能美出張所新庁舎が完成し、8月20日(火)から運用を開始しました。新しい庁舎は、従来にはなかった防火指導や救急指導が可能な市民相談室のほか、多目的トイレ、出動準備室などを整備しました。また、仮眠室の個室化を図るなど、職場環境を大きく改善しました。令和の時代とともにスタートしたこの庁舎を防災拠点に、市民の安全・安心な暮らしを確保していくよう、職員一丸となり消防業務に務めていきます。

今後とも消防行政へのご理解とご協力をお願いします。

■今年度も市内でオリーブを栽培する方を対象に、オリーブの3年生苗木（樹高・約70〜90センチ程度）の助成配布を行います

配布品種・価格
▼ミッシヨン、ネバディロ・ブランコ、ルッカ、マンザニロ 600円／本
▼フランドイオ、ペンドリーノ 900円／本
※フランドイオとペンドリーノは、一昨年度から導入しているイタリアの新品種です。

申込対象者
①江田島市内に植樹すること。
②江田島市オリーブ栽培者の会※に入会すること。

※オリーブの栽培方法を勉強するための会（年会費無料）
申込方法 11月15日（金）までに記入した申込書を提出

提出先 オリーブ振興室、市民センター（江田島・能美・沖美、三高支所、各出張所・連絡所、市民サービスセンター）

対象経費
▼農地再生活動（整地・抜根）の機器リース料、消耗品費

対象農用地
・1年以上耕作せず、荒廃した農地（確認できる写真が必要）
・オリーブの植栽を条件として整備し、かつ、3年以上耕作を継続する予定のある農地
・既に同種の補助金を受けた農地でないもの

■オリーブ果実の出荷とオリーブ苗木の助成配布説明会を開催

日時 9月28日（土）午後1時30分～

内容 果実の出荷と苗木の助成配布について

場所 大柿市民センター2階研修室（大柿町大原）
※江田島オリーブ（株）では、オリーブ果実の買い取りを実施します。出荷予定の方は



▲ハマキムシに被害された実

広告を募集しています

「広報えたじま」に掲載する広告を募集しています。申込方法など、詳しくは企画振興課 ☎（43）1630へお問い合わせください。

広告の大きさなど 1枠縦46mm×横170mm・黒1色
広告の掲載位置 原則「お知らせ」ページの下部（掲載位置は指定できません）

広報えたじま掲載写真のデータをお貸しします

広報紙に掲載している写真のデータをお貸しします。詳しくは企画振興課 ☎（43）1630へお問い合わせください。
※写真の現像は各自で行っていただきます。



問 オリーブ振興室
☎（43）1643

支払方法 苗木の引き換え時（2月21日（金）～23日（日）午前10時～午後3時予定）に現金でお願いします。なお、申込者には2月上旬に決定通知書を送付します。

その他
・申込み多数の場合は、本数など、ご希望に沿えないことがあります。
・オリーブ収穫量増加を目的として、受粉樹用品種ネバディロ・ブランコとペンドリーノの混植を勧めています（1割程度）。

および人件費など
※消耗品費は次のとおりです。
対象 機器燃料費、草刈機本体および替刃（新品の物に限る）
対象外 機器類および本目的外でも活用できる物（例…耕運機、動噴など）

▼土壌改良 肥料・有機質資材の投入、緑肥作物の栽培などの経費
※ただし、土壌改良は、農地再生活動を実施した農地に限る。

※いずれも領収書が必要です。
補助率・限度額
▼整地・抜根 補助率経費の8／10以内 限度額10万円
／10a（初年度のみ）
▼土壌改良 補助率経費の8／10以内 限度額 5万円
／10a（最大2年度）

必ずご参加ください。（買い取りは10月中旬～11月上旬の複数日を予定）

■9月のオリーブ栽培ごみくすオリーブを栽培している皆さんへ

▼炭疽病予防
ミッシヨンの炭疽病予防として、アミスター10フロアブル1000倍を収穫30日前までに木全体に散布しましょう。

▼ハマキムシ対策
夏の終わりから晩秋にかけて、ハマキムシ類が発生し、葉を食べるほか、実に穴をあけて中に入り食害します。
ハマキムシの幼虫は体長2センチほどの青虫です。丸まった葉や丸く穴があいた実を見つけたら、中に幼虫が潜んでいるので、捕殺するとともに、傷んだ葉や実をこまめに伐採、摘果して取り除くか、デルフィン顆粒水和剤2000倍を木全体に散布しましょう。



（切り取り線）

「えたじまん食育レシピ～かむかむ編～」応募用紙

※受付番号

メニュー名			
材 料 名	分 量（2人分）	材 料 名	分 量（2人分）
【作り方】		できあがりの写真か絵 （絵は色をぬってください）	
【かむかむレシピのアピール】			
▼応募者情報			
ご住所			
お名前		年齢	
電話番号			

※収集した個人情報は、本事業の目的以外で使用することはありません。

※ご応募いただいたレシピは、広報紙やホームページに掲載したり、飲食店で提供したりします。



1参加者全員で集合写真2試合の様子3サプライズで登場した栗原恵さん。「今、一生懸命頑張っていることはこれから先きっと自信になる。悔しいことやうまくいかないこともあると思うけど、その分、伸び代や、これからもっと上手になれる要素がたくさんあると思うので、これからも好きなことを精一杯頑張してほしい」と子どもたちにメッセージを送りました。4栗原さんと参加した子どもたち全員の手形で作った大会記念幕



8 MEGU DREAM CUP 市スポーツセンター杯 11小学生バレーボール大会を開催

市スポーツセンター（能美町中町）で熱戦が繰り広げられた第15回江田島市スポーツセンター杯小学生バレーボール大会。市内外から16チームが出場し、地元から出場の高田JVCは準優勝の成績を収めました。

15回目となる今回は、本市出身で6月に現役を引

退した元バレーボール選手、栗原恵さんの賛同により、「MEGU DREAM CUP」として開催。栗原さんから優勝カップも寄贈されました。

当日は栗原さんのご両親も招待されたほか、栗原さんご本人も駆け付け、子どもたちは元プロ選手に見守られる中、全力でプレー。表彰式では、栗原さんから手渡されたカップに笑顔を見せていました。

7 切串おかげんさんまつりが2年ぶりの開催 14楽しんで!麦わら舟の幻想的な風景

長谷川に浮かぶ麦わら舟。幻想的な美しさを誇る切串おかげんさんまつりが、2年ぶりに開催されました。この行事は、宮島厳島神社の管弦祭が行われる旧暦6月17日に合わせて行われる江田島町切串地区のお祭りで、当日は、ステージ発表や多くの夜店などでにぎわい、会場は笑顔であふれました。

夕暮れ時の風景を楽しむ来場者▶



7 後世に歴史を語り継ぐ 24軍艦大淀戦没者追悼式を開催

妙覚寺（大柿町飛渡瀬）で、今年で69回目となる戦没者追悼式が行われ、飛渡瀬地区の住民や関係者など、約90人が参列しました。式には子どもたちも参加し、飛渡瀬子ども会を代表して原菜奈美さんと宮原琉輝君（ともに江田島小6年）が、「こんなに近くの海でつらい出来事があったことを、決して忘れてはいけない。飛渡瀬に住む一人として、これからもここでなくなった方々の供養をするとともに、平和な世界が続くことを願って大淀のことを語り続けていきたい」と誓いの言葉を述べました。



▲小学生による誓いの言葉



1広島県警察音楽隊の演奏2社会福祉士・田中さんの講演3標語コンテストで優秀賞を受賞した柿木さん

7 安全・安心まちづくり市民の集い 13“社会を明るくする運動”江田島市大会 13合同開催で約400人が来場

わくわくセンター（能美町鹿川）で、令和元年度「安全・安心まちづくり市民の集い」と第69回“社会を明るくする運動”江田島市大会が合同開催され、約400人の来場がありました。

オープニングセレモニーとして、広島県警察音楽隊の演奏で盛り上がった後、第1部では、標語コンテス

トで優秀賞を受賞した柿木麻鈴さん（能美中3年）の表彰式を行い、その後、社会福祉士の田中洋子さんを講師に迎え、「地域で生きる」と題し、更生保護における地域共生社会づくりについての講演がありました。

第2部では、来場者が一体となり「安全・安心まちづくり宣言」「暴力追放宣言」を行い、恒例の江田島警察署員による特殊詐欺被害防止の寸劇では、会場は大きな笑いに包まれました。



1講演を行った井岡さん2地元パネリストによるパネルディスカッション3ボラ写真展。被災当時の写真を見つめる来場者。

6 これからの地域での暮らしぶりを考えよう 29フォーラム&ボラ写真展を開催

わくわくセンター（能美町鹿川）で、「これからの地域での暮らしぶりを考えよう」フォーラム&ボラ写真展が開催され、約80人が来場しました。

フォーラムでは、平成30年7月豪雨災害から一年間の地域での動きを振り返ったほか、これからの地域で必要なことや求められることについて、井岡仁志さん

（ローカリズム・ラボ代表）が講演。パネルディスカッションでは、地元パネリストが登壇し、活発な意見を交わしました。

写真展は、豪雨災害時に市内で災害ボランティア活動も行ったプロカメラマン^{ゆき}木志保さん（ボラ写PROJECT）が、市内の災害ボランティア活動写真をパネル展示。来場された方は、展示された写真を思い思いに見入っていました。



▲修了証書を受け取る松林さん㊤

8月7日(水) 第6期新規就農研修生 松林佑季さん 新規就農研修を修了し、キュウリ産地の担い手へ

市役所本庁で、松林佑季さんの新規就農研修の修了式が行われ、明岳市長から修了証書が手渡されました。

東京から移住し、江田島町の研修ハウスで16カ月の新規就農研修を修了した松林さんは、江田島町内で就農を開始し、キュウリの生産を始めます。

本市での新規就農研修修了者は松林さんで7人目になります。



これから江田島市で 規模拡大を目指す

——研修を受けて感じたことは？

松林さん これまで農業の経験はなく、すべてが初めてのことであったので、作業に時間がかかり、大変でしたが、指導者に教えていただいて、次第にポイントが分かるようになり、作業スピードも少しずつ上げることができました。

江田島野菜出荷組合では新規就農者を受け入れる体制が整っており、いろいろな方がアドバイスやサポートをしてくださるのでとても助かっています。

——今後の展望は？

松林さん 農業は休みがほとんどなく大変ですが、頑張った分だけ自分に返ってくるので、しっかりと自分のスタイルを確立し、質・量ともに向上させていきたいです。市の補助金もありますので、5年以内には補助金を活用して自分のハウスを建て、規模拡大を目指します。また、新しいことにも積極的にチャレンジして、産地を盛り上げることができるよう頑張りたいと思います。

8月1日(木) 人権強調月間キャンペーン 人権擁護委員などが啓発活動

ゆめタウン江田島（大柿町飛渡瀬）と藤三能美店（能美町鹿川）で、人権擁護委員、啓発活動団体、市が連携して、人権啓発活動を行いました。

ゆめタウン江田島での啓発活動▶



8月12日(木) おいしいシラスを満喫 シラス・コイワシ漁の見学ツアー

広島湾の海の幸を広く知ってもらうため、江田島市の沖合でシラスやコイワシ漁の見学ツアーを行いました。今回のツアーは、江田島市など広島湾周辺の自治体と漁業関係者でつくる「広島湾七大海の幸普及推進実行委員会」が企画し、白地水産㈱、鹿川漁協などの協力を得て実施したもので、家族連れなど19人が参加しました。漁を見学した参加者は「獲れたてのシラスは、甘味があっておいしい」「網の中で光るコイワシがとてもきれいだった」と感想を話してくれました。

漁見学の後は、白地水産㈱の工場で生シラスを冷凍加工する現場などを見学し、シラス丼を試食しました。参加者は「甘味があっておいしい」「広島で生まれ育っ



▲おいしいシラスを食べて、満面の笑みを浮かべる参加者

ても知らない部分がすごいある。当たり前前に食べてるものってこういうふうにできていて、すごい興味深かったし、参加して良かった」と話してくれました。

よねだ ゆうら 米田優空さん（中町小4年） 全農杯 2019 年全国卓球選手権大会 （ホープス・カブ・バンビの部）に出場

7月26日(金)～28日(日)、神戸総合運動公園内体育館（グリーンアリーナ神戸）で行われた全農杯2019年全国卓球選手権大会（ホープス・カブ・バンビの部）で、米田優空さん（中町小4年）がカブ女子シングルス（小学校4年生以下）の部に県代表として出場しました。



▲米田優空さん

おさき ほうと 尾崎陽歩君（能美中1年） 第42回全国JOCジュニアオリンピック カップ夏季水泳競技大会に出場

8月22日(木)～26日(月)、東京辰巳国際水泳場（東京都江東区）で行われた第42回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会に、尾崎陽歩君（能美中1年）が出場し、男子11～12歳の部50m自由形で66人中25位、50mバタフライで66人中21位の成績を収めました。



▲尾崎陽歩君㊤とコーチ



イノシシ対策 Vol. 5

①地域での取り組み

①地域での取り組み

前回は、環境改善による潜み場、エサ場を無くすことの重要性について紹介しました。

集落のどこかに潜み場やエサ場があれば、その集落全体に被害が出る恐れがあります。

広範囲の刈り払いや大規模柵の設置など、個人ではできない作業は、地域の人々と協力して取り組むことで、個々の負担を軽減することができます。適切な取り組みを行うことができれば、みんなの被害を軽減することができます。本市では、関係機関と連携し、地域を主体とした被害対策の取り組みを推進していますので、地域で取り組みたい方は、農林水産課にご相談ください。

②鳥獣被害対策実践セミナーを実施しました

7月25日(木)、鳥獣による（農作物および生活環境）被害の軽減を図るため、鳥獣被害対策実践セミナーを開催しました。

セミナーでは、現地研修を通して「被害対策の良い例・



悪い例」を参加者に見てもらい、適切な対策方法についての座学を行いました。参加者からは、参考になったと感想をいただきました。

今後も研修会を続けていきますので、イノシシやアナグマなどの被害にお悩みの方は、ぜひ参加してください。



次回は、イノシシ 110 番の相談事例を紹介します。

購入を希望される方は「一般競争入札参加申込書」を提出してください

市有不動産を売却します

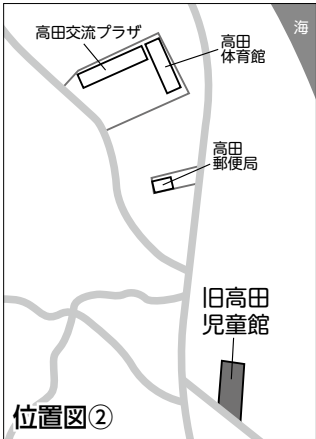
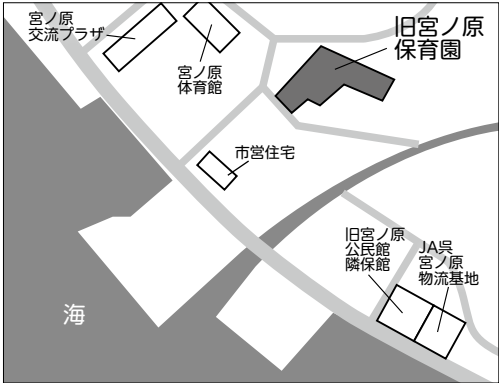
問政策推進課 ☎（４３）１６３１

- 競争入札により、次の市有不動産を売却します。
- 購入を希望される方は、事前に政策推進課へ「一般競争入札参加申込書」などを提出してください。
- ▶受付期間 9月2日(月)～11月29日(金)
- ▶入札日時・場所 12月6日(金)午前10時～・本庁4階会議室
- ▶売却物件

区分	所在地	地目	公簿面積	最低売却価格
①旧宮ノ原保育園	江田島町宮ノ原二丁目15677番1	宅地	1,771.15㎡	18,730,000円
	上記地番上建物	建物	632.37㎡	1,020,000円
②旧高田児童館	能美町高田字清能3478番1	宅地	1,105.80㎡	9,774,000円
	上記地番上建物	建物	206.58㎡	2,900,000円

※土地取引は消費税非課税です。建物は別途消費税が課税されます。

※入札に参加する場合、最低売却価額の5%相当の入札保証金が必要です。



事業主の皆さまへ

消費税軽減税率制度説明会を開催します

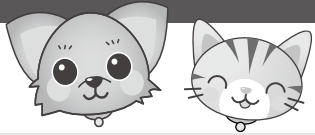
問広島南税務署法人課税第一部門 ☎082（205）5036

開催日時		開催場所
①9月2日(月) ②9月13日(金) ③9月18日(水)	午前10時～11時30分 午後1時30分～3時	広島南税務署3階 会議室 (広島市南区宇品東6-1-72)
④10月7日(月) ⑤11月6日(水) ⑥12月9日(月)	午後1時30分～3時	
⑦10月9日(水)	午後1時30分～3時30分	広島市南区民文化センター3階 大会議室A (広島市南区比治山本町16-27) ※法人税等説明会と併せて実施します。

▶定員 ①～⑦とも50人 ※事前予約が必要です。

9月20日～26日は動物愛護週間

飼い主のモラル あなたは大丈夫ですか？



問地域支援課 ☎（４３）１６３７

▶犬を飼うときには登録が必要です

犬を飼うときは市役所に登録をし、鑑札の交付を受けましょう。交付された鑑札は犬の首輪などに付けると、迷子のとき、飼い主を探すのに役立ちます。飼い主が変わったり、引っ越したり、犬が死んだ場合などには市へ届出が必要です。

▶飼い主のマナーが大事です

- ・散歩するときは、糞尿の後片付けを行いましょう。
- ・犬は必ずリードに繋いでおきましょう。ノーリードで散歩すると、他の犬や歩行者とのトラブルになる場合があります。
- ・犬の習性や適正を理解し、きちんとしつけましょう。

▶猫との暮らし方

猫は上下に運動ができる場所と、安心して隠られる場所などの環境を整えることで、室内でもストレスを与えることなく飼うことができます。また、外に出すことで起きるけがや感染症、交通事故などの危険から守ることができます。

万が一に備えて、首輪に迷子札を付けるなどの身元表示をしておきましょう。

▶野良犬・野良猫への無責任は餌やりはやめましょう

餌をやることは、その生き物に対して責任を持つということです。野良犬、野良猫への無責任な餌やりにより、犬猫が繁殖してさまざまな迷惑の原因となっている地域が多くあります。このような事態を防ぐためにも、自分が管理できない野良犬・野良猫への餌やりはやめましょう。

▶野良犬・野良猫でいることは大変不幸なことです

犬猫にとって、野良でいることは、感染症などの病気、交通事故などの危険にさらされるだけでなく、繁殖すれば糞尿や鳴き声などで、地域で迷惑がられる存在になりかねません。

▶命を終えるまで飼えますか

ペットは私たちの生活を豊かにしてくれます。一度飼うと決めたのならば、愛情と責任を持って、終生一緒に暮らしましょう。犬猫は平均して15年ほどの寿命があります。命を終えるまで飼えないと判断したならば、飼わないことも一つの愛情です。一生にかかる費用や、家族の同意など、飼う前には一度しっかり考えてみましょう。

所有者や管理者へ9月中旬頃に届書を発送

農業用ため池の届出制度が始まります

問農林水産課 ☎（４３）１６４２

平成30年7月豪雨では、多くの農業用ため池が被災し、下流への甚大な被害も発生しました。このため、農業用水の確保と決壊による災害の発生防止を目的とした「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」が制定されました。

これにより、農業用ため池の所有者や管理者の方

は、ため池に関する情報をため池が所在する市町に届け出ることが必要となります。

所有者や管理者の方へは9月中旬頃に届出書を発送します。所有者や管理者の方は次の表を参考に、利用者間で、今後のため池の利用について話し合いをお願いします。

農業利用	人的被害	ため池の所有者など
引き続き利用する場合	被害のおそれなし	施設を維持する
	被害のおそれあり	利用・廃止を決める
利用をやめる場合	被害のおそれなし	貯水機能を廃止する
	被害のおそれあり	廃止対策を進める

つむぐ通信

シリーズ連載 その40

「つむぐ通信」では、4人の地域おこし協力隊員が、月替わりで活動内容やイベントなどのお知らせ、地域おこしに関する企画や提案を紹介していきます。

【江田島市地域おこし協力隊（写真左から）】

ブランド請負人 永田 秀平
観光仕掛人 小林 由佳
オリーブ栽培技術指導員 小山内紘介
国際交流支援員 小林 純



今月は
こばやし じゅん
小林 純さん

facebookで情報を発信しています

江田島市地域おこし協力隊



日本の夏
私は、青年海外協力隊員として、2年間東ティモール民主共和国（以下、東ティモール）に赴任していました。東ティモールは、インドネシアとオーストラリアの間に位置する赤道直下の常夏の国です。
さて、東ティモールに比べると、江田島市のほうが涼しいと思うかもしれませんが、江田島市の夏は、東ティモールの夏より暑いんです。
東ティモールでは、気温が35℃を超えることはありません。いつも30℃前後です。江田島市在住の外国人市民も、「江田島市は自分の国より暑い」と言っています。
そして、暑さ対策にも違いがあります。東ティモールでは、日なたは暑いですが、日陰はとても涼しいです。そのため、東ティモールでは暑さをしのぐために、屋外の大きな木の下で過ご

江田島市に来て、5カ月が経過しました。自宅から江田島市役所までの自転車通勤にも慣れ、通勤途中に地域住民とあいさつする回数も増えました。地域住民とのふれあいに充実感を覚えるとともに、噴き出す汗のせいでシャツを頻繁に替えるため、自宅での洗濯回数も増えてしまい、水道代に頭を悩ます日々を過ごしています。

あいさつの輪
東ティモールには、ヤシの木が多くあります。暑いとき、東ティモール人は、ヤシの木に登ってココナッツをとりまです。このココナッツの中には、ココナッツジュースが含まれており、脱水予防に良いとされています。日陰でココナッツジュースを飲みながら、地域住民とあいさつを交わすのが、東ティモールの日常の風景です。
最近、道端やスーパリーなどで日本人市民と外国人市民があいさつを交わす場面を見かけます。このようなあいさつ



▲友人宅でココナッツジュースを飲む筆者

することが多いです。それは、屋内の風通りが悪いことやクーラーがないことも要因としてあります。
日本では、日陰も暑い場合が多いです。そのため、日本では暑さをしのぐために、屋内でクーラーを使用することが多いです。それは、日本の湿度の高さも要因としてあります。
私は、雨の日や夕方に用事のあるときは、自家用車で通勤します。その日は屋内にいたことが多く、汗をかきませんが、自転車通勤に比べて、地域住民とあいさつする回数も、私の洗濯回数も減ってしまいます。



▲日陰で休む東ティモール人と筆者（右から3人目）

の輪が、江田島市の日常の風景として広がっていくよう、自転車通勤も洗濯も続けていこうと思います。

9月1日～10日は「屋外広告物適正化旬間」

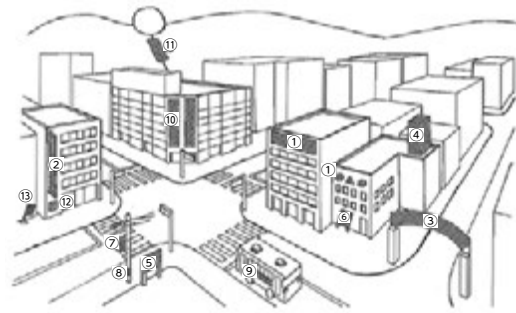
看板など屋外広告物は周辺の景観や安全に配慮を

岡都市整備課 ☎（43）1647

毎年9月1日～10日は、「屋外広告物適正化旬間」です。この機会に屋外広告物についての理解を深めていただき、周辺の景観や安全に配慮した屋外広告物となるようご協力をお願いします。

屋外広告物とは、常時または一定の期間、継続して屋外で公衆に表示されるものであって、看板やのぼり旗などさまざまな種類があります。

屋外広告物の種類（イメージ図）



①壁面広告 ②突出し看板 ③アーチ看板 ④屋上広告塔 ⑤掲示板 ⑥立看板 ⑦電柱広告（添加広告） ⑧電柱広告（巻き付け広告） ⑨バス広告 ⑩懸垂幕 ⑪気球広告（アドバルーン） ⑫はり紙 ⑬のぼり旗

屋外広告物を誰もが勝手に設置してしまうと広告物が氾濫し、まちの雰囲気や景観などが損なわれてしまいます。また、設置や管理が適正に行われていないと落下や倒壊により思わぬ災害を招くことさえあります。このようなことから、屋外広告物の設置や管理のルールが定められています。

屋外広告物には、屋外広告物法や広島県屋外広告物条例をはじめ、道路交通法、道路法などによる規制がかかります。周辺の景観や安全に配慮を行い、道路を不法に占拠しないなどルールを守らなければなりません。

屋外で広告物を表示・設置しようとするときは、社会生活を営むうえで最小限必要な広告物を除き、あらかじめ市の許可を受ける必要があります。また、表示・設置できない場所や広告物の大きさ、高さなどの基準があります。

詳しくは、都市整備課にご相談ください。



心とココロの交流

民泊通信

7月26日(金)・27日(土)、わくわくセンター（能美町鹿川）で「えたじま民泊アレルギー研修会」を開催し、両日合わせて73人が参加しました。今回は、そのときの様子を紹介します。

vol.68

岡交流観光課 ☎（43）1632

アレルギー研修会開催！ 「大切な命を守るために」

この研修会は、近年増加しているアレルギーに関する知識を深め、民泊受け入れ時に役立てるため開催しました。民泊家庭に限らずアレルギーに悩まれている方や子育て中の保護者の参加もありました。

講師の中西里映子さん（NPO法人アレルギー支援ネットワーク常務理事）は、ご自身の子どもさんがアレルギーに悩んだ経験を生かして、同じアレルギーに悩んでいる親子を支援する活動を展開されています。

研修会では、アレルギーの基礎知識や民泊の受け入れ時の注意点などのお話がありました。
また、アレルギー重症者が緊急時に使用するエピペン※の打ち方の実習も行いました。
参加者からは、「アレルギーについて専門的な知識が聞けてよかった」



◀講師の中西里映子さん
▼講師の話聞く参加者



「エピペンの使い方」の講習など緊急時の対応が学べてよかった」「アレルギーに対する常識が昔と今で変わっていることが知れてよかった」などの感想がありました。
※アナフィラキシーショックが疑われる場合に使用するアドレナリンの自己注射薬で症状を改善する効果があります。アドレナリンとは、人の体内で作られる交感神経刺激ホルモンです。

秋の全国交通安全運動

（問）総務課 ☎（43）1111（代）
9月21日（土）～30日（月）の10日間、「秋の全国交通安全運動」が行われます。運動の重点は次のとおりです。
▶子どもと高齢者の安全な通行の確保
▶高齢運転者の交通事故防止
▶夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
▶全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
▶飲酒運転の根絶
ドライバーは、歩行者・自転車に注意して、安全な運転を心掛けましょう。歩行者・自転車の方は、早朝や夜間の外出の際は、明るい色の服や、反射材を身に付け、ドライバーから見えやすく、確認してもらいやすい工夫を心掛けましょう。

ふれあい産業まつり 出店者募集

（問）江田島市観光協会 ☎（42）4871
江田島市観光協会では、10月20日（日）にヒロシマ MIKAN マラソンと同時に開催される「ふれあい産業まつり」への出店者を募集します。
出店できるのは、応募要項を満たしている団体か個人に限ります。応募多数の場合は抽選になる場合がありますので、ご了承ください。
申込期限 9月13日（金）
詳しくは、市観光協会ホームページをご覧ください。

農地利用状況調査を実施しています

（問）農業委員会 ☎（43）1645
農業委員会では、毎年8月から9月にかけて、農地の利用状況調査を実施しています。農業委員、農地利用最適化推進委員が各町の農地の確認をしており、現地の目視確認のため、敷地内に立ち入らせていただくことがあります。

参加費 無料（昼食付）
申込方法 官製はがき、またはFAXに参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、水道業務課へ。
申込先 〒737-2193 江田島町中央1-1-1 企業局水道業務課 FAX（42）4414
申込期限 9月20日（金）※必着

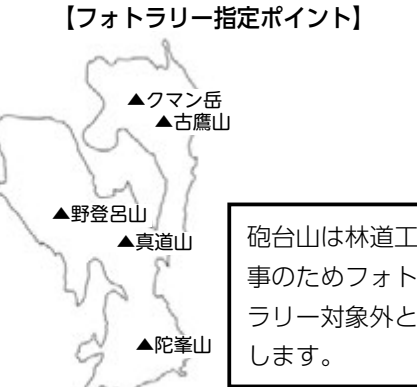


etajima-kankou.jimdo.com/）からダウンロードすることができます。
応募締切 12月14日（土）
※郵送の場合、当日の消印有効



2015 江田島市フォトコンテスト金賞「空高くジャンプ！」藤井佳枝さんの作品

通行できない箇所があります。詳しくは、市観光協会ホームページをご覧ください。
応募期間 9月1日（日）～11月30日（土）※当日消印有効
応募先 〒737-2122 江田島町中央1-3-10 ふるさと交流館内 江田島市観光協会 ☒ etajima.t.a@gmail.com



「太田川源流の森」森林保全活動に参加しませんか

（問）水道業務課 ☎（42）3311
太田川の水のふるさと「太田川源流の森」（廿日市市吉和）で、森林保全活動をする参加者を募集します。
日時 10月26日（土）午前7時～午後6時頃
集合・解散場所 中町桟橋、江田島市民センター
対象者・人数 小学生以上15人（小学生は保護者同伴・応募者多数の場合は抽選）
内容 間伐体験・森林学習

江田島市フォトコンテスト 2019「江田島の四季」

（問）江田島市観光協会 ☎（42）4871
江田島市の四季を彩る写真を募集します。美しい風景はもちろん、季節の行事やレジャーなど江田島市の魅力を発信する作品なら画題は自由！9月1日から募集を開始します。
詳しくは、本庁・市民センター・市内桟橋などに置いてあるチラシをご覧ください。また、チラシデータは市観光協会ホームページ（http://

「江田島六峰フォトラリー 2019」開催

（問）江田島市観光協会 ☎（42）4871
江田島市内の山を登り、山頂付近の指定されたポイント全てで、自分の顔が分かるように写真を撮ろう！撮った写真をメールまたは郵送、持参により応募すると、抽選で10人に「ふるさと特産品詰め合わせセット」をプレゼントします！また、登頂を達成した方には市観光協会オリジナルタオルをプレゼントします。ぜひチャレンジしてください！詳しくは、市役所本庁・市民センター・桟橋などに置いてあるチラシや市観光協会ホームページをご覧ください。
なお、豪雨災害の影響により、一部

第7回ひろしま神楽の日

（問）広島広域都市圏協議会“神楽”まち起こし協議会事務局（安芸高田市政策企画課内） ☎0826（42）5612（平日のみ・8:30～17:00）
広島が誇る伝統芸能“神楽”を上演します（鑑賞無料）。広島市、呉市、三原市、廿日市市、安芸高田市、安芸太田町、北広島町から9神楽団が出場し、各地域に伝わる神楽を披露します。この機会に勇壮な神楽ばやしと華麗な舞をご鑑賞ください。
当日は、“食と酒”まち起こし協議会による特産品販売や各市町のPRも行います。

日時 9月28日（土）・29日（日）
▶9月28日（土）10:00～オープニングセレモニー、10:40～三原市・北広島町、13:30～安芸太田町・廿日市市・広島市
▶9月29日（日）10:00～オープニングセレモニー、10:30～呉市・三原市（子ども神楽）、13:30～安芸高田市（子ども神楽）・安芸高田市
場所 広島駅南口エールエール地下広場

場所 呉市文化ホール（呉市中央3-10-1）
問合せ先 広島地方検察庁呉支部総務課 ☎（22）3151

■「法の現場」見学ツアー
10月1日の「法の日」にちなみ、裁判所などを巡る見学ツアーを開催します。
Aコース（①広島家庭裁判所→②法テラス広島地方事務所→③広島地方検察庁）
日時 9月30日（月）午前9時～午後0時30分
Bコース（①広島地方裁判所→②広島法務局→③紙屋町法律相談センター）
日時 10月4日（金）午後1時30分～5時
応募期間 Aコース：9月11日（水）～26日（休）、Bコース：9月11日（水）～10月2日（水）

広島広域都市圏 神楽鑑賞ツアー

（問）広島広域都市圏協議会“神楽”まち起こし協議会事務局（安芸高田市政策企画課内） ☎0826（42）5612（平日のみ・8:30～17:00）
神楽鑑賞ツアーの参加者を募集します。今回は第71回芸石神楽競演大会を鑑賞します。
日時 10月5日（土）広島駅新幹線口 午前10時集合・午後9時解散
場所 千代田運動公園総合体育館（北広島町壬生）
内容 第71回芸石神楽競演大会
募集 40人（申込多数の場合は抽選）
参加費 大人8,800円、中学生以下4,800円（鑑賞指定席（椅子席）代・弁当代・バス代込み）
※小学生以下は大人の同伴が必要。
※乳幼児無料。ただし座席使用の場合は参加費が必要。
申込方法 往復はがき（1枚に5人まで）に、住所、氏名、年齢、電話番号と「神楽鑑賞ツアー希望」と記入し、申し込んでください。
申込期限 9月20日（金）（消印有効）
申込先 〒731-0592 安芸高田市吉田町吉田791（安芸高田市政策企画課内）広島広域都市圏協議会“神楽”まち起こし協議会

第60回「法の日」週間・無料法律相談室・「法の現場」見学ツアー

（問）広島高等検察庁 ☎082（221）2706
■無料法律相談室を開設
交通事故、財産、登記、相続、家庭の問題など、弁護士が相談に応じます。※事前予約不要、当日受付順。裁判所で係争中の案件は相談不可。
▶広島地区
日時 10月8日（火）午前10時～午後4時（受付：午前9時30分～午後3時）
場所 広島弁護士会館（広島市中区上八丁堀2-73）
問合せ先 広島高等検察庁企画調査課 ☎082（221）2706
▶呉地区
日時 10月1日（火）午後1時～4時（受付：午後0時30分～3時30分）

ふるさとの魅力発見バスツアー うさぎの島と老舗蔵元見学に秋のローズフェスタ

（問）広交観光株式会社 ☎082（238）4930
うさぎの島で有名な竹原市大久野島と、三原市の酔心山根本店蔵元、世羅町の世羅高原花の森で開催される秋のローズフェスタなど、広島広域都市圏の魅力が体験できます。
日時 10月21日（月）午前8時～午後6時
集合・解散場所 広島駅新幹線口（広島市南区松原町1-2）
内容 大久野島での昼食・フリータイム、酔心山根本店蔵元見学、世羅高原花の森で開催される「秋のローズフェスタ」への参加、道の駅世羅でのショッピング。
旅行代金 一人6,000円（交通費、昼食代込み）
募集人員 40人（最少催行人数15人。定員に達し次第募集終了）



自衛官候補生などを募集

（問）自衛隊広島地方協力本部 ☎（23）1226
次のとおり自衛官候補生などを募集しています。詳しくは、自衛隊広島地方協力本部呉地域事務所まで。

種目	応募資格・受付期間・試験日程	
自衛官候補生	応募資格	18歳以上33歳未満
	受付期間	年間を通じて
	試験日程	受付時にお知らせ
一般曹候補生	応募資格	18歳以上33歳未満
	受付期間	9月6日（金）まで
	試験日程	一次：9月20日（金）～22日（日）のうち指定する日
航空学生	応募資格	海：高卒（見込含）23歳未満、空：高卒（見込含）21歳未満
	受付期間	9月6日（金）まで
	試験日程	一次：9月16日（月・祝）

人権シリーズ

岡山人権推進課 ☎（43）1635

9月23日は手話言語の国際デーです

2006年に国連総会において障害者権利条約が採択され、手話は言語であると規定され、手話だけでなく盲ろうの人たちが使う指点字など非音声言語に含まれることが共通認識されました。さらに、2017年、国連総会では、9月23日を「手話言語の国際デー」とする決議がされました。決議文では、手話言語が音声言語と対等であること、ろう者の人権を保障するために、国連加盟国が社会全体で手話言語についての意識を高めるための手段を講じることを促進することとしています。手話は、ろう者の意思疎通から生まれ、発展してきた「目でみることば」で、大切な言語です。

■もしもあなたが

聞こえる人は、“あたりまえ”に社会のいろいろな音を聞き、声を使って話をしていますが、聴覚障害があると、その“あたりまえ”のことが“あたりまえ”ではないのです。

もしも、あなたが聞こえない人だったら、日常生活や社会生活はどうでしょうか。病院や役所などで呼ばれても気づきません。声をかけられても聞こえないので、無視をしたと誤解されることもあります。

それから、大人数の会話がわかりません。1人だけ会話に入れなかったら、あなたはごどう思いますか。そして、それが毎日ずっと続くとしたら？きっと、寂しさや居づらさを感じるのではないのでしょうか。

■聞こえない人に出会ったら

もしも、あなたの近くに聞こえない人がいたら…

- マスクを外して口の形を見せてください
- ゆっくり話してください（「お・は・よ・う」と言葉を区切るのは困ります）
- 筆談も（快く笑顔で）対応してもらえると安心します
- 大勢で話すときは、状況の説明があると安心します
- 身振り手振りも有効です
- 伝わったかな、と相手の表情を見てください。

■手話が加わると

もっと安心するのは、少しでもいいから手話や指文字が入ることです。口話では分かりにくい言葉が、少しでも手話が加わることで通じやすくなります。例えば、「ゴミとってくれる？」と「コピーとってくれる？」口の形が似ていますが、内容は全く違いますね。

■壁を作っているのは誰？

「聞こえない」ことによって「情報」と「コミュニケーション」の壁が生まれます。この壁は、どのようにして作られた壁でしょうか。これは聞こえることが“あたりまえ”と知っている人が作っているのではないのでしょうか？

聴覚障害は本人の努力で解決できませんし、本人の責任ではありません。社会全体が関わりながら、当事者から学び、気づき、壁を取り除こうと動くことが差別や偏見をなくしていくことにつながっていくのではないのでしょうか。

手話言語の国際デーをきっかけに、手話言語が音声言語と同じように“あたりまえ”となる社会を目指して、自分にできる一歩を踏み出してみませんか？

こんにちは！国際交流協会です

岡山人権推進課☎（43）1635

【スポーツ交流会を開催】

7月14日(日)、市スポーツセンターと能美中学校グラウンドでスポーツ交流会を開催し、ベトナム、ミャンマー、インドネシア、中国、フィリピンから約140人もの参加があり、大変にぎやかな交流会となりました。



▲サッカーを楽しむ参加者（能美中学校）

【日本語クラブを開催】

外国人市民が生活に必要な日本語を学んでいます。一緒にお話してみませんか？とても楽しいですよ。

日時 9月1日(日)・15日(日)いずれも午後1時30分から

場所 ①宮ノ原隣保館、②高田交流プラザ

参加費 無料

【日本語ボランティア誕生】

日本語学習支援者養成講座を修了された9人が、日本語ボランティアとして登録されました。これから日本語クラブで活躍します！

男女共同参画セミナー開催

岡山人権推進課☎（43）1635

男女共同参画を落語で楽しみながら学びます。ぜひ、肩の力を抜いてお越しください。

日時 9月22日(日)午後1時30分～

場所 江田島市民センター別館（江田島町中央）

講師 千金亭 値千金（せんきんてい・あたいせんきん）

参加費 無料



宝
うすいう仕立て
これ一本
いりの白だし
濱口屋の愛情料理



広告
有限会社 濱口醤油
広島県江田島市大柿町柿浦2080
Tel 0823-57-2136 Fax 0823-57-7122
ホームページ見てね！

求人情報 求人の詳細は募集事業所へ

岡山産業企画課☎（43）1641

事業所名 株式会社 ナカシマ

☎（45）2646

募集職種 自動車整備士

募集人数 1人

勤務場所 能美町中町 4839-2

対象年齢 不問

勤務時間 午前9時～午後6時（休憩1時間）

給与 月給192,000円～

必要資格 普通自動車免許、自動車整備士3級以上

休日 交代制（要相談）

市内が勤務地となる正社員または正社員へ登用されることが盛り込まれる求人情報を、広報紙とホームページに掲載します。詳しくは産業企画課まで。

9/10 ▶ 9/30 マイナンバーカード申請キャンペーン

岡山市民生活課☎（43）1634

9月10日～30日（土日祝除く）

の間、マイナンバーカード（個人番号カード）の申請に必要な顔写真を無料で撮影し、その場で申請まで行うことができます。

※申請者本人の来庁が必要です。

対象者 市内に住所があり撮影時にマイナンバーカードを申請する方

場所 本庁市民生活課

必要なもの 運転免許証など顔写真付き身分証明書は1点、保険証などは2点

申請方法 電話（予約制）

※申請手続きに15分程度かかるため、事前に電話予約をお願いします。

10/31まで 広島県収入証紙の買戻し期間まもなく終了！

岡山広島県会計管理部会計総務課

☎082（513）2112

未使用の収入証紙の買戻し期限は10月31日までです。期限を過ぎると買戻しできません。現金還付・口座振替にて買戻しを行っていますので、今一度ご確認ください、期限内に買戻しをしてください。

手続きの方法などは、県会計総務課にお問い合わせいただくか、県ホームページをご覧ください。

証紙買戻し 広島県



無料法律相談

岡山総務課☎（43）1111（代）

広島弁護士会主催の、市民を対象とした無料法律相談を開催します。

日時 9月26日(木)午後1時～4時

場所 沖美市民センター（沖美町畑）

人数 5人（1人30分）

予約方法 申し込み順で、9月2日(月)から総務課で受け付けます（電話可）。

第39回 江田島老人将棋大会

岡山日本将棋連盟江能支部（中下）

☎090（1182）1526

日時 9月15日(日)午前9時～午後4時

会場 大柿市民センター

参加費 無料

対象 江田島市および近郊在住の60歳以上

申込先

大柿市民センター☎（57）3009

中下幸生☎090（1182）1526

お知らせ

広島県失語症者向け意思疎通支援者養成研修 市民公開講座

岡山広島県言語聴覚士会事務局

☎082（921）3230・FAX 082（921）3237

✉hiroshimastkai@yahoo.co.jp

市民公開講座を開催します。失語症は脳卒中などで起こる言葉の障害です。失語症の人たちが地域で安定した生活を送るためには、適切な知識と会話技術を持った意思疎通支援者が必要です。皆さまのご参加をお待ちしています。

日時 10月6日(日)

午後1時30分～3時30分

場所 広島市総合福祉センター（広島市南区松原町5-1）

講演 失語症者向け意思疎通支援者とはにか（講師：言語障害者の社会参加を支援するパートナーの会 NPO 法人「和音」）

定員 100人

申込方法 FAX、メールで事務局へ

申込期限 9月30日(月)



岡山企画振興課☎（43）1630

全国家計構造調査は、家計における消費や所得、資産などの実態を明らかにすることを目的とする調査です。

本年10月から11月までの2カ月間に渡り、家計における収支や貯蓄・負債、就業状況、住居に関する事項などを調査します。

調査結果は、社会保障や福祉政策の検討などに役立てられます。

調査員が世帯を訪問しますので、調査へのご協力をお願いします。

健康ひろば

心の健康相談（前日までに要予約）

問広島県西部保健所呉支所厚生保健課
☎（２２）５４００

日時 ９月13日(金)午後１時30分～３時
場所 大柿市民センター２階研修室
申込期限 ９月12日(木)

運動教室（申し込み不要）

問保健医療課☎（４３）１６３９

今回は、正しいウオーキング方法を学びます。

日時 ９月17日(火)午前10時～11時30分
場所 大柿市民センター大集会室
講師 合同会社F L A P
山城龍平さん（健康運動実践指導者）

参加費 無料
準備物 筆記用具、運動できる服装、室内靴、タオル、飲み物

国保１人当たりの医療費の状況

問保健医療課☎（４３）１６３９

本市の国保加入者１人当たり医療費（医療費総額÷被保険者数）は、全国平均・県平均を上回っています。

※９月は「健康増進普及月間」です。生活習慣病などの予防のため「１に運動 ２に食事 しっかり禁煙 最後にくすり」を推進し、健康寿命の延伸を！

健康づくりウオーキング（申し込み不要・雨天中止）

問保健医療課☎（４３）１６３９

さとうみ科学館を出発し、「愚痴聞き地蔵」を目指して歩きます。お気軽にご参加ください。

日時 ９月24日(火)午前９時30分～

集合場所 さとうみ科学館

参加費 保険代30円

準備物 帽子、タオル、お茶

アルコール健康相談会（申し込み不要）

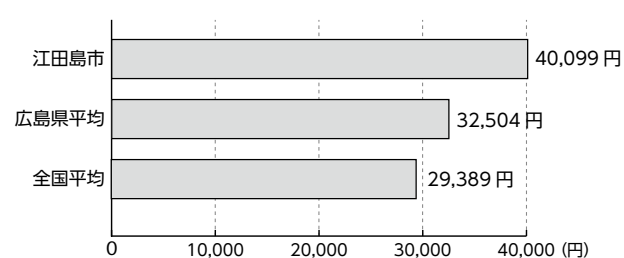
問保健医療課☎（４３）１６３９

本人、家族が体験を語り合い、断酒を支援する場です。

日時 ９月30日(月)午後１時30分～３時

場所 江田島保健センター

平成31年２月診療分の国保１人当たりの医療費



江田島市食生活改善推進員協議会

おすすめメニュー

Cooking 138

〈鶏ささ身の梅巻き揚げ〉

熱量
283kcal
(1人分)



■今回のポイント

夏の疲れがそろそろ出て食欲が落ちてくる頃です。夏バテ防止にはビタミン、たんぱく質を摂取することが大切。梅干し、青じそには疲労回復、食欲増進の効用があり、揚げ物ですがさっぱり食べることができます。

■作り方

- ①梅干しは種を取り、包丁でたたき、料理酒小さじ１でのばしておく。
- ②鶏ささ身は包丁で開き、料理酒小さじ１をふる。
※厚いところは包丁の背でたたいて、できるだけ均一にする。
- ③開いたところに味付け海苔、青じそ、梅干しをのせ、端から巻いていき、小麦粉、溶き卵、パン粉の順に衣をつけて170℃の油でからりと揚げる。
- ④器にサラダ菜を敷き、斜め２つに切った③を盛り、プチトマトを添える。

■材料（４人分）

鶏ささ身	６本	卵	適量
梅干し	大さじ１	パン粉	適量
料理酒	小さじ２	揚げ油	適量
味付け海苔	１２枚	付け合わせ	
青じそ	１２枚	サラダ菜	８枚
小麦粉	適量	プチトマト	８個



避難

９月１日は防災の日

問危機管理課☎（４３）１６３３

避難を呼びかける警戒レベルを確認しておきましょう！

９月１日は、「防災の日」です。1923（大正12）年に関東大震災が発生した日であり、本格的な台風シーズンを迎える時期でもあります。

台風は、短期間で広い範囲に大量の雨が降るため、土砂災害や水害など大きな被害をもたらします。特

に、台風の進路が中国地方を通過すると予想され、九州地方に上陸したときは厳重に注意してください。また、平成30年７月豪雨で被災し、復旧工事が完了していない箇所は、土砂災害の危険性が高まっています。台風が接近したら早めに避難してください。

▶警戒レベル

警戒レベル	避難情報など	避難行動など
警戒レベル３	避難準備・高齢者等避難開始	避難に時間を要する人（ご高齢の方、障害のある方、乳幼児など）とその支援者は避難をしましょう。
警戒レベル４	避難勧告 避難指示（緊急）	危険箇所近くの方は、全員、速やかに避難をしましょう。 避難先までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
警戒レベル５	災害発生情報	既に災害が発生している状況です。 命を守るための最善の行動をとりましょう。

▶平成30年７月豪雨インフラ復旧進捗状況（６月末現在）

■農林水産課所管分

事業	農地	農道	林道	里道・水路	合計
復旧予定箇所数	12	139	33	93	277
工事完了数	3	92	28	69	192
進捗率	25%	66%	84%	74%	69%

■建設課所管分

事業	市道	河川	里道など	地がけ	合計
復旧予定箇所数	146	115	146	18	425
工事完了数	85	92	112	0	289
進捗率	58%	80%	77%	0%	68%

詳しい内容は、市ホームページで確認できます。

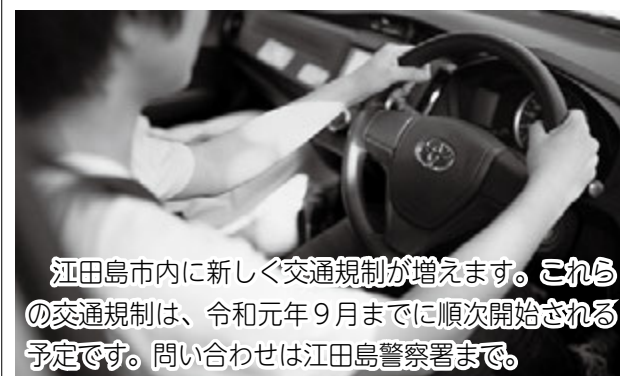
江田島市復旧・復興プラン



江田島警察署通信 第37号 ～江田島市に新しく交通規制が増えます～

江田島警察署 ☎（42）0110

なくそう特殊防犯隊
アンダー
5
作戦

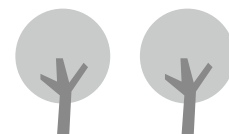


2 【略図】

場所 江田島町中央一丁目9番1号先
対象 車両（自転車を除く）
時間 7:30～8:30（土日祝除く）

3 【略図】

場所 大柿町飛渡瀬1040番地1（飛渡瀬駐在所前）
対象 車両（自転車を除く）
時間 7:00～8:30（土日祝除く）



9月21日は「世界アルツハイマーデー」です ～認知症も早期発見・早期治療！～

問地域包括支援センター ☎（43）1640

認知症は、脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりすることで認知機能が低下し、生活に支障が出てくる状態をいいます。認知症にも種類がありますが、アルツハイマー型認知症が全体の7割近くを占めています。

▶アルツハイマー型認知症の症状

もの忘れから始まる場合が多く、他に段取りが苦手になる、気候に合った服が選べない、薬の管理ができないといった症状が出やすい特徴があります。認知症かな？と思ったら、放置せず早めに相談・専門医に受診しましょう。

▶相談窓口

相談機関名（住所）	電話
市地域包括支援センター（大柿町大原505）	☎（43）1640

▶オレンジドクター（広島県もの忘れ・認知症相談医）がいる医療機関

医療機関名（住所）	電話
吉田病院（認知症初期集中支援チーム）（江田島町津久茂2-6-2）	☎（42）1100
青木病院（江田島町中央4-17-10）	☎（42）1121
森藤医院（江田島町切串2-9-18）	☎（44）1156
島の病院おおたに（能美町中町4711）	☎（45）0303

▶広島県認知症疾患医療センター

電話などによる専門医療相談や、認知症に対する鑑別診断、初期対応、認知症疾患の周辺症状や身体合併症への急性対応などを行います。

医療機関名（住所）	電話
ふたば病院（呉市広白石4-7-22）	☎（70）0571

お問い合わせ・受付時間

◎電話相談（相談無料）

月曜～金曜 午前9時～午後5時
（祝日・お盆・年末年始を除く）

◎専門外来（予約制）

月曜～金曜 午前9時～正午
（祝日・お盆・年末年始を除く）

9/24～30 は 結核予防週間 です

○結核は昔の病気じゃないの？

結核は、明治から昭和にかけて「国民病」と言われてきました。日本では年に約1万7千人が新たに結核になっており、江田島市では過去3年間に27人が結核と診断され治療を受けました。現在でも、重大な感染症です。

○どうやって感染するの？

人の咳やくしゃみから出た結核菌が、空气中をただよい、周りの人がそれを吸い込むことで感染します。

○どんな症状があるの？

2週間以上続く咳やたん、発熱、だるさがあったり、胸が痛んだりします。症状がある場合には、早めに医療機関を受診しましょう。また、高齢者の場合は症状が現れにくいので、年に一回の健診を受けましょう。

○予防するには？

バランスの良い食事、適度な運動、十分な睡眠をこころがけ、健康的な生活を送ることが結核予防につながります。

○どうやって治すの？

6カ月から9カ月の間、毎日きちんと薬を飲むことで治ります。保健所がサポートし、相談も受けます。

問広島県西部保健所呉支所厚生保健課 ☎（22）5400

9/10～16 は 自殺予防週間 です

～一人で悩みを抱え込まずに、誰かに相談しましょう～

自殺の原因は、健康・経済・生活・家庭の問題などさまざまです。一人一人が身近な人の様子を気かけ、こころのサインに気づくことが、いのちを守ることにつながります。

チェック！こんな症状出ていませんか？

☐ 毎日の生活に充実感がない

☐ これまで楽しんでやれていたことが、楽しめなくなった

☐ 以前は楽にできていたことが、おっくうに感じられる

☐ 自分が役に立つ人間だとは思わない

☐ わけもなく疲れたような感じがする

2つ以上あてはまり、その状態が2週間以上続き生活に支障が出ている場合には、相談するか医療機関を受診しましょう。

相談先一覧

▶こころの電話 ☎082（892）9090（月・水・金 午前9時～正午、午後1時～4時30分 祝日・年末年始を除く）

▶広島いのちの電話 ☎082（221）4343（24時間年中無休）

▶市保健医療課 ☎（43）1639（月～金 午前8時30分～午後5時15分 祝日・年末年始を除く）

江田島市では自殺者数0人を目標とした自殺対策計画を策定しています。

えたじま流

「地域共生社会」を考える市民フォーラム

高齢化

少子化

人口減少

お互いさま

コミュニティ

日時 9月14日（土）午後1時～3時50分

会場 わくわくセンター 多目的ホール（能美町鹿川）

【第1部】特別講演・講師

「たすけられ上手・たすけ上手に生きる」

上野谷加代子さん（同志社大学社会学部社会福祉学科教授）

【第2部】トークセッション・パネリスト

「私らしい江田島暮らしを続けるために、いまできること」

上野谷加代子さん

渡辺晴子さん（広島国際大学医療福祉学部医療福祉学科准教授）

大谷まりさん（医療法人社団大谷会 島の病院おおたに院長）

堂野崎平さん（江田島市社会福祉協議会会長）

参加費 無料（9月6日（金）までに申込みが必要）

問高齢介護課 ☎（43）1651



上野谷加代子さん



認知症予防のために工夫していること

- ①受付の時、自分の名前、今日の日にち、年齢などを言う。
- ②体操の後は、有志で足し算じゃんけん、動物の鳴き声あてクイズなど、ゲームで脳トレーニング。
- ③テレビなどで見た、ストレッチ、体に良いこと、食べ物などの情報交換。
- ④最後の締めは、バレーのポーズでストレッチ

いろいろな地区から集い、ワイワイ楽しく体操をします。年齢は、60代から90代までのハンサム・美女。自称「若々しい人の集まりです。」

えだじまんのつどい通信

「えだじま元気づくり」

（大柿老人福祉センター 毎週木曜日 午前10時～）

問地域包括支援センター

☎（43）1640



Vol.21

子育てひろば

保健医療課からのお知らせ
☎(43) 1639

食育体験事業

お米教室 稲刈り体験

日時 9月29日(日)午前10時～正午
場所 澤医院隣の空き地
講師 森本健太郎さん
対象 子どもと保護者（子どもの年齢制限なし）
参加費 無料
準備物 タオル、帽子、お茶、軍手
申込期限 9月25日(水)

子育て支援課からのお知らせ
☎(42) 2852

にこ♡にこひろば

※会場は全て子育て世代包括支援センター
「身体計測とお誕生会」
どんなに大きくなったかな？身体計測後、誕生会をします。誕生月のお子さんには、インタビューと写真入りカードのプレゼントがあります！

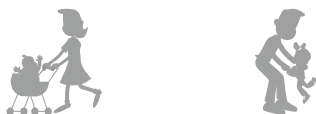
日時 9月2日(月)・10月1日(火)

午前10時～身体測定
午前11時～誕生会
準備物 母子健康手帳、フェイスタオル、おむつ

「大きなかぶ（支援員による寸劇）」
みんなのよく知っている「大きなかぶ」の寸劇が始まるよ！劇に参加してね。
日時 9月12日(休)
午前10時30分～11時30分

「子育てを楽しもう」
村上先生による子育てセミナーの2回目です。みんなで話し、笑いましょう。
日時 9月17日(火)
午前10時30分～11時30分
講師 村上佳代子さん

「お月見会」
かわいいお月見飾りを作って、お部屋に飾りましょう。きれいなお月さまが見れるといいね！
日時 9月25日(水)



午前10時30分～11時30分

離乳食教室

栄養士と一緒に離乳食の悩みを解決しよう！離乳食の試食・歯科衛生士による歯科指導・身体計測も行います。
日時 9月10日(火)
午前10時～11時30分
場所 大柿保健センター
準備物 母子健康手帳、飲み物、バスタオル

にこ♡にこミニひろば

にこ♡にこひろばが出張します。ひろばには遠くて行けないわ。そんな方は、ぜひ足を運んでみてください。身体計測・手遊び・絵本・お歌など、みんなで楽しみましょう！
日時 9月26日(休)
午前10時30分～11時30分
場所 三高会館
対象 未就園児と保護者
※他にも、ご希望の場所があれば出張しますので、ご相談ください。

9月のミニ図書館

期日	時間・場所
4日(水) ・ 18日(水)	午前10時～11時 津久茂児童館
	午前11時15分～正午 切串公民館
	午前11時～正午 三高会館
	午後2時15分～3時 市民サービスセンター

江田島図書館

■みんなの広場
「カプラで遊ぼう！」
～小さな板の積み木を組み立てたりこわしたり～
日時 9月7日(土)午前10時30分～
場所 江田島図書館2階会議室
対象 どなたでも（小さいお子さんは保護者同伴）
参加費 無料
定員 10人（当日先着順）

能美図書館

■第169回ふれあい広場
「軍手で作るかわいいうさぎ」
日時 9月14日(土)午後2時～
場所 能美図書館2階研修室
対象 一般
定員 10人（事前の申込みが必要）
参加費 無料
準備物 裁縫道具

幼児教育・保育の無償化が始まります

10月から、全国で「幼児教育・保育の無償化」が始まります。保育施設（保育園・認定こども園）や、幼稚園などを利用される場合、保育料や利用料が無料になります。
無料となる施設は次のとおりです。

保育園・認定こども園を利用する場合

○3～5歳までの子ども（1号認定および2号認定（年少クラス以上））…無償
○住民税非課税世帯の0～2歳までの子ども…無償

幼稚園・認可外保育施設などを利用する場合

○幼稚園…月額2.57万円まで（幼稚園の預かり保育は月額1.13万円まで）
○認可外保育施設など ※保育の必要性の認定を受ける必要があります。
・3～5歳までの子ども…月額3.7万円まで
・住民税非課税世帯の0～2歳までの子ども…月額

図書館 だより

開館時間

午前9時30分～午後7時

※大柿図書室は日曜のみ

午後5時まで

図書館スマートフォンサイト



■児童文学誌『小鳥』（第15号）掲載作品

締め切り迫る！

9月30日(月)が締め切りです。詩や童話など、皆さまの作品をお待ちしています。
詳しくは、能美図書館へお問い合わせください。

■臨時休館のお知らせ

八幡神社祭礼のため、21日(土)と22日(日)を臨時休館します。代わりに、16日(月・祝)と23日(月・祝)を開館します。お間違えのないよう、お願いします。

大柿図書室

■おはなしむら

日時 9月14日(土)午後2時～
内容 絵本の読み聞かせと工作（貝がらでフォトフレームを作ろう）

■かみしばいごや

日時 9月28日(土)午後2時～
内容 かみしばいの上演「ばけこちゃんのおつきみ」ほか

にこ♡にこ親子ふれあいイベント

おしりたんてい ふめつのせつとうだんショー

（公演終了後、握手・撮影会も行います）

他にも、身体計測・絵本の読み聞かせ・工作コーナーなどもあります。ぜひ、遊びに来てください。

日時 9月7日(土) **午前の部**：午前10時30分～11時 **午後の部**：午後1時30分～2時
（午前・午後の公演内容は同じです。開場は30分前になります）

場所 わくわくセンター（農村環境改善センター） **対象** 市内在住の子どもと保護者

その他 事前申し込みは不要。会場内に椅子はありません。必要な方は、座布団やシートを持参してください。また、天候・気温などによりショー内容を変更または中止する場合があります。



保育園で働いてみませんか！

子

採用は、「臨時保育士・保育補助員登録」へ登録された方から随時書類選考・面接により決定します。
登録方法や勤務条件などについては、子育て支援課にお問い合わせください。

登録資格 市内に住んでいる採用時59歳未満の方（保育士・幼稚園教諭免許をお持ちの方優遇）

▶詳しくは市ホームページをご覧ください。

<https://www.city.etajima.hiroshima.jp/cms/articles/show/6590>



市ホームページ
QRコード



中学生が勤労観・職業観を育む
キャリア・スタート・ウィーク終了

8月21日(水)～27日(火)の5日間、中学2年生が、「さあ行こう！自分の未来にGOサイン」をキャッチフレーズに、市内の事業所で職場体験学習を行いました。実施させていただいた事業所は左のとおりです。ご協力ありがとうございました。



▲今年度の職場体験の様子（株式会社ナカシマ）

職場体験協力事業所（順不同）

●青木病院 ●井上商店 ●海辺の新鮮市場
●江田島オート ●江田島オリーブ ●江田島市社会福祉協議会 ●江田島バス ●介護老人保健施設あすなろ ●海上自衛隊第1術科学校
●門林水産 ●上村汽船 ●カワベマリンサービス ●呉信用金庫江能支店 ●呉農業協同組合切串支店 ●グリーンファーム沖美 ●紅来軒 ●島の病院おおたに ●白地水産 ●セブンイレブン江田島中央店 ●特別養護老人ホーム誠心園 ●ナカシマ ●ナヒロ ●ナフコ江田島店 ●能美第一モータース ●美容室レモネード ●藤三江田島店 ●藤三大柿店 ●藤三能美店 ●ポークアンドチキン江田島 ●まほろばの里沖美 ●峰商事合同会社 ●夢街道江田島 ●ゆめタウン江田島 ●江田島市企業局 ●江田島市消防本部 ●各保育園認定こども園 ●放課後児童クラブ ●さとうみ科学館 ●市立図書館

参加者募集
江田島市民スポーツ大会

日時 10月13日(日)午前9時・開会式、9時30分・競技開始
競技種目 屋外▼グラウンド・ゴルフ（定員120人先着順）、屋内▼ボッチャ、カローリング、卓球バレー、風船バレー（定員216人先着順）
参加費 200円（当日徴収）
申込方法 持参・郵送・FAX・メール
申込先 江田島市民スポーツ大会実行委員会（〒737・2301能美町中町3699・2・NPO法人江田島スポーツクラブ内）☎（45）5461・FAX（69）0064・✉etajima.e-spo@cure.ocn.ne.jp
申込期限 9月28日(土)午後5時まで
※詳しくは、NPO法人江田島スポーツクラブホームページ▶<http://e-spo-que.jp/>をご覧ください。

学びの館 市民ギャラリー 9月



江田島市夕景フォトコンテスト 2018全作品展



昨年、江田島市観光協会の主催によって募集された夕景フォトコンテストの全作品105点を展示します。ハイレベルな作品が並び中、金賞をはじめ6点の入賞作品が決定しています。想いのこもった力作ぞろいの作品を、ぜひお楽しみください。

展示期間 9月7日(土)～9月30日(月)

※開館時間は午前9時30分～午後4時30分（火・祝除く）・入場無料

日時 10月5日(土)午前10時～正午
場所 学びの館
講師 小道 邦子さん
対象 どなたでも（小学4年生以下は保護者同伴）
参加費 1,500円
定員 10人
準備物 裁縫道具（針・糸・マチ針）
申込期限 9月28日(土)

学びの館 秋の音楽会 前売券を販売
お得な前売券をぜひお買い求めください。
日時 10月13日(日)午前10時～午後1時30分（お茶席は1回30分）
場所 学びの館和室
対象 どなたでも
前売券 450円（当日券500円）
販売開始日 9月1日(日)
販売場所 学びの館
※前売券は数に限りがあります。

■江田島市民センター別館 ☎（42）0015
音楽鑑賞会
オカリナとギターで奏でる生演奏会です（申込み不要）。
日時 9月19日(木) 午後1時30分～3時ごろ
講師 花咲かジジ・ババ（峯本雄三さん、峯本弥生さん）

ん、峯本弥生さん）
参加費 無料
その他 古鷹大学共催

■能美市民センター☎（40）2777
能美楽習院大学公開講演会
『わたしの人生会議録』
「生き方＝逝き方」を考え、自分の意思を大切な人と共有する方法を学びます。

日時 9月28日(土) 午後1時30分～3時
講師 小林達也さん（島の病院おおたに（副院長））
主催 能美楽習院大学

■大柿市民センター☎（57）3009
重曹洗濯講座②～マグネシウムと水素風呂編～
環境や体に優しいマグネシウムを使う効果的な洗濯方法と水素風呂についてのほか、重曹洗濯の基礎知識やナチュラルクリーニングで使う素材についても学びます。

日時 9月21日(土)午後1時～4時
講師 松田久輝さん
参加費 300円
定員 20人
準備物 筆記具
申込期限 9月19日(木)

学びのひろば

※記載がない場合、開催場所は各館
※電話で各施設に申し込んでください

■学びの館 ☎（42）1145
▶催し その1
ふるさと歴史講座
古鷹山伝説と八稜鏡

明治19年からの海軍兵学校造成工事中に出土した古代鏡「瑞花双鳥八稜鏡」（市有形文化財）と古鷹山伝説の興味深い関わりなどの講座です。※事前に申込みが必要です。

日時 9月28日(土) 午前10時30分～11時30分
場所 江田島市民センター別館2階
講師 宇根川進さん
対象 どなたでも
参加費 無料
定員 30人
申込期限 9月26日(木)
申込先 学びの館

▶催し その2
瑞花双鳥八稜鏡一般公開

市有形文化財の瑞花双鳥八稜鏡を一般公開します。実物を間近で見れる貴重な機会ですので、ぜひご来場ください（入場無料）。
期間 9月28日(土)～10月13日(日) 午前9時30分～午後4時30分（火・祝日除く）
場所 学びの館



明治20年ごろ木崎鼻より出土（久枝家蔵）

▶催し その3
大人気！キュートなドールチャーム作り
ハンドメイドで大人気の「ルルベちゃん人形」のチャームを作ります。

ちよつとむかしの

くらしの道具展

江田島市内で使われてきた明治～昭和の古民具を展示します。あの日あの頃の懐かしいくらしに思いをはせてみませんか？初めて見る道具の中には使い方が？？なものや、今とは全く違う姿のものあるでしょう。見て、触れて、暮らしの移り変わりを感じてみましょう。時代劇やアニメで見たことがある物も展示されるかも！？

会期 9月10日(火)～9月29日(日) 午前9時～午後5時 ※16、23日は休館

会場 大柿地区歴史資料館・江田島市灘尾記念文庫

〒737-2301 大柿地区歴史資料館・江田島市灘尾記念文庫 ☎（43）1646



おめでとうございます

7月16日～8月15日届け出分

すこやか

(地区別50音順・敬称略)

「すこやか」は、生まれたお子さまについて掲載依頼書を提出された場合に掲載しています。掲載希望の場合は、企画振興課へご連絡ください。

能美町

八木 叶愛 (中町・7月9日)

大柿町

藤川 泰地 (大原・8月8日)



ご冥福をお祈りします

7月1日～31日届け出分

おくやみ

(地区別50音順・敬称略)

「おくやみ」は、亡くなられた方を掲載しています。このコーナーへの掲載を希望されない場合は、企画振興課へご連絡ください。

江田島町		
小野山朋子 (鷺部・72歳)	兼岡 敏美 (鷺部・67歳)	
川口 雅美 (切串・82歳)	川口ミサノ (切串・97歳)	
鈴木 信男 (鷺部・96歳)	谷本 誠一 (鷺部・71歳)	
中島ハツノ (大須・96歳)	橋本ハルエ (幸ノ浦・95歳)	
原川 延浩 (宮ノ原・87歳)	平岡 作雄 (宮ノ原・81歳)	
平野 芳枝 (切串・87歳)	堀部ナツミ (宮ノ原・95歳)	
的場 義昭 (江南・73歳)	山崎 米雄 (中央・83歳)	
能美町		
川中 繁人 (中町・96歳)	下垣 政美 (高田・91歳)	
沖美町		
空田ヒフミ (岡大王・91歳)	寺西 渉 (岡大王・87歳)	
松村 サワ (是長・101歳)		
大柿町		
石崎 孝義 (大原・82歳)	大田 博子 (飛渡瀬・85歳)	
沖世ミヨコ (飛渡瀬・97歳)	上河内哲夫 (大原・66歳)	
小尻 一芳 (飛渡瀬・88歳)	堤 サツヨ (小古江・94歳)	
濱坂 勝 (柿浦・92歳)		



市税などの納期限

9月30日(月)

税などは、期限内に納めましょう。ゆめタウン江田島内の市民サービスセンターでは、土曜日・日曜日・祝日でも納付できます。

固定資産税	(岡)税務課	
(3期)		☎ (43) 1636
国民健康保険税	(岡)税務課	
(3期)		☎ (43) 1636
後期高齢者医療保険料	(岡)保健医療課	
(3期)		☎ (43) 1639
介護保険料	(岡)高齢介護課	
(3期)		☎ (43) 1651
下水道受益者負担金	(岡)下水道課	
(2期)		☎ (42) 3911
保育料	(岡)子育て支援課	
(9月分)		☎ (42) 2852
住宅使用料	(岡)都市整備課	
(9月分)		☎ (43) 1647



9月の当番医

※日程は変更することがあります。

岡保健医療課 ☎ (43) 1639

1日(日)	長尾医院 (沖美町三吉)	
	診療時間：午前10時～午後5時	☎ (47) 0204
8日(日)	澤医院 (大柿町小古江)	
	診療時間：午前10時～午後5時	☎ (57) 2003
15日(日)	梶川医院 (沖美町岡大王)	
	診療時間：午前10時～午後5時	☎ (48) 0201
	吉田病院 (江田島町津久茂)	
	診療時間：午前9時～午後5時	☎ (42) 1100
16日(祝)	芸南クリニック (大柿町柿浦)	
	診療時間：午前10時～午後5時	☎ (57) 3705
22日(日)	大君浜井病院 (大柿町大君)	
	診療時間：午前10時～午後5時	☎ (57) 5678
23日(祝)	川崎医院 (能美町鹿川)	
	診療時間：午前10時～午後5時	☎ (45) 2031
29日(日)	島の病院おたに (能美町中町)	
	診療時間：午前10時～午後5時	☎ (45) 0303

※子どもさんの診療については、事前に医療機関へ電話でお問い合わせください。なお、症状によっては、呉医師会休日急患センターなどを紹介する場合があります。



9月の相談

■心配ごと相談 (午後1時～3時30分)

岡市社会福祉協議会 権利擁護センター ☎ (27) 8032

3日(火) 能美保健センター

10日(火) 大柿市民センター (旧大柿公民館)

17日(火) 三高会館

24日(火) 江田島市民センター別館 (旧江田島公民館)



ありがとうございました

寄付 (50音順・敬称略)

中町小学校教育用備品

白地水産株式会社 (能美町鹿川)

認定こども園えたじま用備品

株式会社門林水産 (江田島町宮ノ原)

奨学金寄附金

谷本 多美恵 (江田島町鷺部)

ふるさと寄附金

佐々木 朗 (兵庫県神戸市) 豊 典秀 (広島市東区)

寺本 真一 (広島市佐伯区) 吉村 徹夫 (神奈川県横須賀市)



令和元年7月31日現在

人口と世帯数 (外国人市民を含む)

	男性	女性	計	世帯数
江田島	4,123	4,110	8,233	4,612
能 美	2,430	2,625	5,055	2,561
沖 美	1,566	1,524	3,090	1,734
大 柿	3,233	3,492	6,725	3,497
全 体 (前月比)	11,352 (△21)	11,751 (△32)	23,103 (△53)	12,404 (△31)



火災・救急・救助は119番

●消防本部・消防署 ☎ (40) 0119(代)

●能美出張所 ☎ (45) 4739

火災などのお問い合わせは☎ (42) 3119へ



軽救急自動車

中国地方初

狭あい地区への進入、早期搬送の実現！



簡易ヘリポート

県内初

一刻も早い治療と社会復帰のために！



ホイールローダー (緊急車両)

中四国唯一

走行路の確保と孤立集落の解消！



赤バイ隊

中四国唯一

狭い路地裏まで機敏な機動力！

10月1日から

年金生活者支援給付金制度が始まります

岡 市民生活課 ☎ (43) 1634・広島南年金事務所 ☎082 (253) 7710

年金だより

年金生活者支援給付金とは

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定基準額以下の、年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続きは、日本年金機構(年金事務所)が実施します。

▼対象となる方

①老齢基礎年金を受給し、次のすべての要件を満たす方

・65歳以上

・世帯員全員が市町村民税が非課税

・年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下

②障害基礎年金・遺族基礎年金を受給し、次の要件を満たす方

・前年の所得額が約462万円以下

▼請求手続き

①平成31年4月1日以前から年金を受給している方

給付金のお問い合わせは「ねんきんダイヤル」へ！

▼ねんきんダイヤル ☎0570(05)1165

お問い合わせの際は、基礎年金番号が分かるものをご用意ください。

不審な電話や案内にご注意ください

日本年金機構や厚生労働省から、口座番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めることはありません。

対象となる方には、日本年金機構から請求手続きのご案内が9月上旬から順次届きます。同封のはがき(年金生活者支援給付金請求書)を記入し提出してください。

②平成31年4月2日以降に年金を受給しはじめた方

年金の請求手続きと併せて年金事務所または市区町村で請求手続きをしてください。

対象となる方には、日本年金機構から請求手続きのご案内が9月上旬から順次届きます。同封のはがき(年金生活者支援給付金請求書)を記入し提出してください。

②平成31年4月2日以降に年金を受給しはじめた方

年金の請求手続きと併せて年金事務所または市区町村で請求手続きをしてください。

キラリ

えたじま

第40回文部科学大臣杯少年少女囲碁大会

武島蓮君^{れん} (能美中2年) が悲願のV

②



③



④



⑪

①優勝の盾を手にする武島君⑥と明岳市長②「この快挙により江田島市の知名度を広く全国に発信、本市の魅力向上に多大な貢献をされた」と、明岳市長から直接感謝状が手渡されました。③笑顔で優勝を報告する武島君④「今年は大森らんさんがプロになり、武島君が日本一。江田島市の囲碁にめでたいニュースが続きうれしい」と話す武島君の囲碁の先生、中下卓夫さん（日本棋院江能支部）。中下さんは、本市出身で今年、広島県初の女流棋士となった大森らん初段も指導していました。

大会後の8月8日(木)、武島君は市役所本庁を訪れ、明岳市長に優勝を報告。一番苦しかった決勝戦を振り返り、「普通にやると勝てる相手ではなかったのですが、楽しもうという気持ちで臨んだ。途中で相手がミスをしたので一気に攻め込んだ。来年は、連覇を目指して頑張りたい」と話してくれました。

「前回ベスト16だったので、今回はベスト8まで行きたい」と、大会前には意気込みを語ってくれた武島君。初日の予選リーグで3戦全勝し、2日目の16人で行われる本戦トーナメントに進出。6年連続の出場となった今回、悲願の優勝を手中に収めました。

7月30日(火)・31日(水)に日本棋院(東京都千代田区)で行われた第40回文部科学大臣杯少年少女囲碁大会で、中学生の部に出場した武島蓮君(広島代表・能美中2年)が優勝し、広島勢では8年ぶり3人目、江田島市では初となる快挙を成し遂げました。

今月の表紙

7月14日(日)、江田島町切串の長谷川河口周辺で、切串おかげんさんまつりが行われました。昨年は豪雨災害により中止。今年は2年分の思いを込めての開催となりました。(関連記事15ページ)



ほっとひととき

7月27日(土)、原爆被害者の会や遺族連合会、子ども会会員など約120人が集まり、原爆被害者慰霊祭と平和学習が行われました。江田島市民センター慰霊碑前での慰霊祭では、千羽鶴の献納や誓いの言葉の発表などが行われ、その後、江田島市民センター別館で平和学習が行われました。子どもたちは、戦争の体験談に真剣に耳を傾け、平和の折鶴モザイクアートを作成。戦争の悲しさや、平和の尊さを考える機会となりました。

